




今回お渡ししたのは、薬用シャンプー『.....』です。

いくつかの洗い方のポイントをまもってシャンプーをすると、大切なワンちゃんやネコちゃんの皮膚を上手に管理することができます。


① しっかり濡らす


 ぬるま湯又は水のシャワーでしっかり濡らしましょう。


 炎症がある場合は、低い温度か水がかゆみを減らす効果もあり、おすすめです。

 全身を洗うことができない時は、症状の重いところを部分的に洗うだけでもOKです。


② やさしく泡立てる


 シャンプーを皮膚になじませ、やさしく泡立てます。


 症状の重いところから洗っていきます。

 5~10kgのワンちゃんの背中で、500円玉 1~2枚分のシャンプー量が目安です。


③ そのまま10分間キープ！


 シャンプー剤を5~10分間(できたら10分間)つけた状態で保つことが大切です。

 ワンちゃん、ネコちゃんがシャンプー(泡)を舐めないように注意しましょう。


 この間、マッサージをしたり、外で遊ぶことが可能ならば一緒に遊んであげても良いでしょう。もちろん、浴室内においてもOKです。


④ よく洗い流す


 ぬるま湯又は水のシャワーで、シャンプー剤を丁寧に洗い流します。

 泡がなくなるまでキレイに洗い流してください。

⑤ タオルで乾かす

 タオルで乾燥させてください。

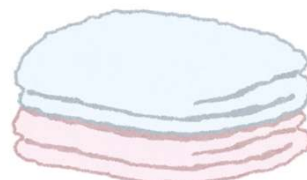
 タオルで水分をよくふき取り、残った水分は自然乾燥させます。

 獣医師から指示があった場合はドライヤーを使用してください。ドライヤーを使用する場合は、熱すぎないようにしましょう。

●シャンプー剤によっては、洗浄後保湿剤が必要なものもあります。

●ご不明点はお気軽に当院までお問い合わせください。

●フリーダイヤル : 0120-137-706



いつでも、どこでも、だれにでも、ココロのこもった治療を。

ライオン動物病院
LION VETERINARY & EMERGENCY